



のどかな田園風景に包まれた香美町村岡区に、ギャラリー「風露庵」があります。風露庵を経営しているのは神戸市出身の田口榮子さん。田口さんは書道家でもあり、神戸市垂水区にて書道教室をされていました。「田舎で暮らしたい」と様々な地域で移住場所を探していたある日、知人により現在住んでいる村岡を紹介されます。4才の頃から14年ほど、母の実家である新温泉町浜坂で疎開生活を送っており、但馬は小さな頃の思い出の地でもありました。そして村岡のロケーションの良さが決め手となり、移住を決意されました。移住してから、神戸で週の半分を

ふろろあん
ギャラリー「風露庵」オーナー・書道家 田口榮子さん (香美町村岡区)

スタイル 「わたし風のんびり、楽しく暮らしています」

但馬への
来訪者
06



たぐち・ひでこさん 神戸市出身。書道家でもあり、現在は香美町村岡区にある、ギャラリー「風露庵」のオーナー。「春夏秋冬の風を感じながら時間を止めてみませんか」をテーマに、お茶をしながらゆっくりと時を過ごせる空間を提供している。陶器、洋服など様々なジャンルの作家の個展も定期的に開いており、のんびり、ゆっくりと田舎暮らしを満喫中。

「過ぎし、週末は村岡で過ごす、という生活が4年間続きました。」どちらも行かなくてはならないのではなく、行きたいところだったんです」と当時を振り返る田口さん。長年の望みが叶ったという嬉しさもあり、「大変」だとは感じなかったそうです。現在は神戸の書道教室を閉じ、村岡で風露庵に専念されています。週に2回オープンした風露庵では、お茶をしたり、定期的な開催される個展などを楽しむことができます。古民家のような佇まいで、心地よい緑やアンティーク、手作り家具であふれています。蔵の木戸や欄間を使ったテーブル、井戸の滑車のオブジェ、小学校の机など、使わなくなった古いものがインテリアとして生まれ変わっており、まるでアイデアの宝庫。また、風露庵にある植物のほとんどが雑草なんだそう。お客さんには「取ってしまう草ばかりある」といわれるそうです。雑草を上手く飾るインテリアにはセンスのよさを感じます。

「不便は贅沢だ」という田口さん。私たちにとってマイナスな事柄も田口さんには「楽しい」と思ったらすべてが楽しみになる」のだそうです。例えば薪ストーブは石油ストーブに比べ手間がかかりますが、「薪をくべる」のが楽しみになり、冬に積もる雪は「雪かきをする」のが楽しみになります。雨の多い但馬の気候も「雨が多くないとこんなに緑が美しくならない」と教えてくれました。

田口さんは、私たちが気づかない身近な宝を、簡単に見つけ出すことができるのです。田口さんの作り出す空間にいと、考え方や視点を少し変えるだけで、日常生活が輝き出すことに気づかされます。

「移住する時は強い決心がいりますが、ここでの生活の中に気負ったものはありません。ほんわか、のんびりと暮らしていますよ」。田口さんの愛するものであふれ、時がゆっくり流れる風露庵に行くと、人生の楽しみ方を学ぶことができます。



「絵地図ゆうらん」スタートします。



但馬・丹後地域を
丸ごと発信する
絵地図です。

絵地図の中で貴方のお店を紹介します。

協賛スポンサー様を募集しております。

●詳しいお問い合わせは「絵地図ゆうらん編集部」へ

Printing・Web・Marking
岩見印刷株式会社
〒669-5321 兵庫県豊岡市日高町土居67-1

0796-42-1200

スカイダイビングのすすめ

写真提供
但馬空港スカイダイビングセンター

人生で一度は挑戦してみたいこと。実際、興味は持っているが、初挑戦となると二の足を踏む人も多いだろう。現在、国内でスカイダイビングを体験できるのは、埼玉県、栃木県、そして但馬の3カ所のみ。西日本では唯一、但馬空港で行っており、県外からも多くの人が訪れる。



地上3000mからの落下。体験者たちから口々に聞くのは「また飛びたい」「やみつきになる」といった言葉。一度のつもりが、やめられなくなったりというリピーターは後を絶たない。やはり、体験した人にしか見えない世界があるのだろう。

但馬空港では、年間を通してスカイダイビングの体験が楽しめる。秋は山々が紅葉し、空から見る但馬は、目を見張る美しさに違いない。



左・酒本真里さん(鹿児島県)
右・高原知子さん(兵庫県)
初めてのスカイダイビングで「世界が変わった」という2人は、スクールでライセンスを取得。「同じ場所で飛んでも毎回違った感動があります。空から見る但馬の景色は本当に美しいですよ」と酒本さん。



ベテラン&初心者
体験者に
聞きました

中西俊男さん(兵庫県)
ずっと興味があり、20才の時に初挑戦。「実体験はテレビゲームより断然おもしろかった!」と中西さん。以来、休日に通い続けライセンスを取得。今はダイビング中の撮影にはまっているそう。



初挑戦



弥榮康平さん・房子さん(兵庫県)
神戸市から初挑戦のご夫婦。絶叫マシーンが大好きな行動派の奥さんの影響で、旦那さんも今回の体験を決意したそう。



感想は...



インストラクターの甲斐さんと初めてのタンデムダイビングを終了。「とにかくすごい!」



高米逸男さん(大阪府)
初めて飛んだのは42才の時。「気付けばライセンス取得まで、毎週のように但馬に通っていました。人と飛ぶ楽しさを知り、さらにやみつきに」と話す。秋は空気が澄み、特に景色が素晴らしいそう。

スカイダイビング in 但馬
但馬空港スカイダイビングセンター(コウノトリ但馬空港内)
0796-23-6338(受付9:00~17:00)
クラブハウス 0796-53-4463(受付9:00~20:00)
現地インストラクター 090-4625-8611(受付9:00~20:00)
*体験費用:49,800円(インストラクターとタンデムダイビング・ビデオ付)

和の女塾

お手入れアドバイス

本ウコン和紙たんす敷
タンスに敷いてください。湿気を吸い取り、防虫・防臭・防カビ効果を発揮します。天日干しをすれば半永久的に使えます。本品自体は無臭です。大切な着物のお手入れ、いつでもお気軽にご相談ください。
着物美人はお手入れから...



KIMONO SALON KEITANI
きものサロン けいたに
フリーダイヤル 0120-529-008
〒668-0084 兵庫県豊岡市福田1887-1
電話 0796(24)9239番
FAX 0796(24)0185番
mail: kimonosalon@nkansai.net

